



翔け三郷の子

上越市立三郷小学校
令和3年度学校だより
第6号
令和3年8月27日
三郷小学校 HP <http://www.sango.jorne.ed.jp/>



2学期のスタート

校長 小島 隆宏

今日から2学期が始まりました。昨年度に引き続き今年度の夏休みも「コロナ禍での夏休み」となりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新しい生活様式に沿った日常生活が続いています。いくつもの制限や制約の中での生活は、知らず知らずのうちに様々なストレスがかかっていることも多くあります。そんな夏休みでしたが、今日、子どもたちは元気に登校してくれました。子どもたちの笑顔を見ると心からほっとします。元気をたくさんもらいます。あらためて「子どもは『社会の宝』だなあ」と感じた今日でした。子どもたちが事故なく夏休みを過ごすことができたのも保護者、地域の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

学校では、2学期をより充実した日々とするために、夏休み期間中に全職員で1学期を振り返り、改善できることはないか検討し、準備を進めてきました。6年生宿泊体験学習や文化祭、金管移杖式、校内マラソン記録会、ハロウィンパーティ等、多くの学校行事も予定されています。子どもたちの活動が一層充実したものとなるよう、職員一同力を尽くします。保護者の皆様、地域の皆様、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願ひします。

新型コロナウイルス感染症対策の徹底について

新型コロナウイルス感染症の拡大が続いています。新潟県内では、1週間の10万人当たり新型コロナウイルス新規感染者数が、爆発的感染拡大のステージ4相当、病床使用率等県内のその他の指標は、まん延防止等重点措置の適用の目安となるステージ3に近づきつつあります。上越市は、地域の感染レベル2~3の対応が必要な状況下にあります。

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離	感染リスクの高い 教員活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2m程度 (最低1m)	行わない	個人・少人数でのリスクの低い活動で短時間の活動に限定
レベル2	できるだけ2m程度 (最低1m)	リスクの低い活動から徐々に実施	リスクの低い活動から徐々に実施。教員等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に最大限の間隔をとる	十分な感染対策を行い実施	十分な感染対策を行った上で実施

8月24日には、上越市教育委員会から上越市内各学校に学校内での感染症対策の徹底について通知が発出されました。三郷小学校では、これまでの感染症対策の見直しを行い、これまで以上に感染症対策の徹底に努めてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひします。

1 基本的な感染症対策の徹底

(1) 感染源を絶つこと

- これまでと同様に登校時に健康観察を丁寧に行い、検温結果及び健康状態を把握します。ご家庭での朝の検温、健康観察を忘れずに行うようお願いいたします。

◎健康観察カードに記入し、毎日、学校へ持たせてください。

- 児童本人に発熱やせき等のかぜ症状や倦怠感等の違和感、普段と体調が異なる場合や同居のご家族で同様の症状が見られる場合には、登校させず、自宅で休養するようにお願いいたします。同居のご家族の毎日の健康観察につきましてもよろしくお願ひします。

(2) 感染経路を絶つこと

- デルタ株の流行であっても3密（密集・密接・密閉）や特にリスクの高い5つの場面（飲酒を伴う懇親会等）の回避、マスクの適切な着用、手洗い等は、有効とされています。

(3) 抵抗力を高めること

- 免疫力を高めるため、「十分な睡眠」、「適度な運動」及び「バランスのとれた食事」が重要です。

2 集団感染リスクへの対応

「3密」と「大声」に注意します。

- 換気の悪い密閉空間
- 多数が集まる密集場所
- 間近で会話したり発声したりする密接場面

(1)「密閉」の回避(換気の徹底)

- ・換気は、気候上可能な限り、常時換気を行います。エアコン使用時においても常時換気を行います。

(2)「密集」の回避(身体的距離の確保)

- ・身体的距離を確保するために児童の間隔をできるだけとるように教室での座席を配置します。

(3)「密接」の場面への対応(マスクの着用)

- ・飛沫感染を防ぐため、児童及び教職員は、身体的距離が十分とれないときや換気が不十分と思われる場などでは、原則としてマスクを着用します。ただし、熱中症予防の観点を含め、活動の態様や児童の様子等をふまえて対応します。

3 活動場面ごとの感染症予防対策について

(1)給食において

- ・給食は、自教室で席の間隔を空け、全員が前方向を見て黙食します。また、飲食の場面では感染リスクが高まるとされていることから、十分な換気を行います。
- ・給食後の歯磨き場面についても感染症対策に留意して行います。

(2)各教科学習について

次の活動は感染リスクが高い活動であり、感染状況を注視し、感染レベルに応じて行います。(レベル3 地域：行わない レベル2 地域：収束局面においてリスクが低い活動から徐々に実施 レベル1 地域：適切な感染対策を行った上で実施)

- ・各教科に共通して行う「児童が長時間、近距離で対面形式で行うグループワーク」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- ・音楽における「室内で児童が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- ・家庭における「児童同士が近距離で活動する調理実習」
- ・体育における「児童が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

(3)6年生宿泊体験学習について

- ・期日を延期し、方面を変更して行います。
【期日】 9月1日(水)・2日(木) ⇒ 11月11日(木)・12日(金)
【方面】 佐渡方面 ⇒ 現在のところ未定

(4)学校行事について

- ・現在のところ、下記の日程で計画をしていますが、感染状況によっては、変更等もあります。

金管移杖式 [9月17日(金)] マラソン記録会 [10月5日(火)]
文化祭 [10月23日(土)] ハロウィンパーティ [11月2日(火)]
学習参観 [11月17日(水)] 個別懇談 [12月7日(火)~10日(金)]

新型コロナウイルス感染症が疑われる時

- ・息苦しさ(呼吸困難)、だるさ(倦怠感)、発熱等の強い症状のいずれかがある場合はすぐに次のいずれかに相談をしてください。
①新潟県新型コロナ受診・相談センター(24時間365日対応) ☎025-256-8275
②上越保健所(平日) ☎524-6134
③かかりつけの小児医療機関等
- ・濃厚接触者となった場合やPCR検査(抗原検査等を含む)を受ける場合には、学校へすみやかに連絡をお願いします。

[平日 8:15~16:45] 三郷小学校 ☎523-3559

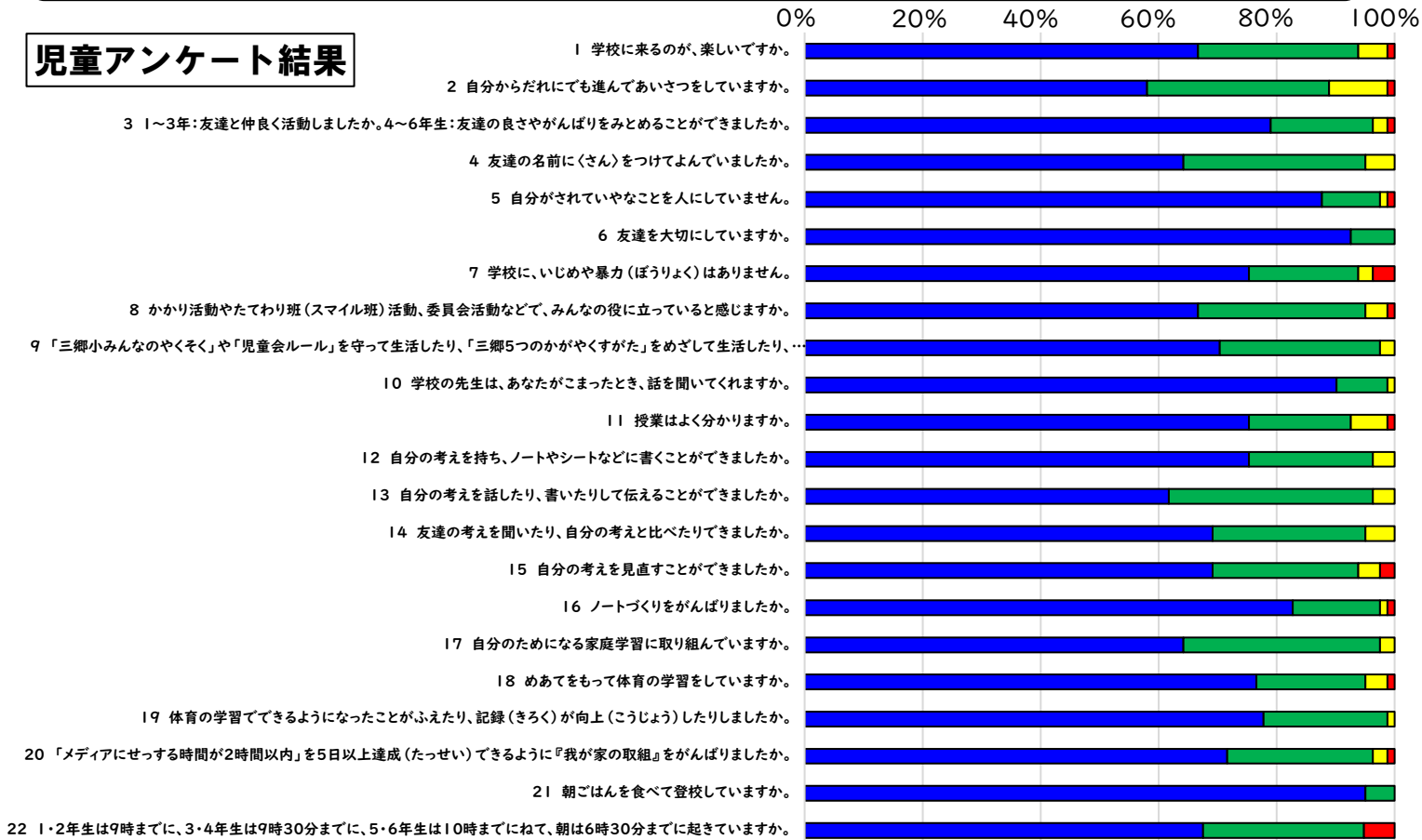
[夜間、土・日・祝日・閉庁日] 学校スマホ ☎080-2074-9260

※まずショートメールで(児童名、保護者名を忘れずお願いします。) ⇒ 担当者が折り返し電話連絡します。

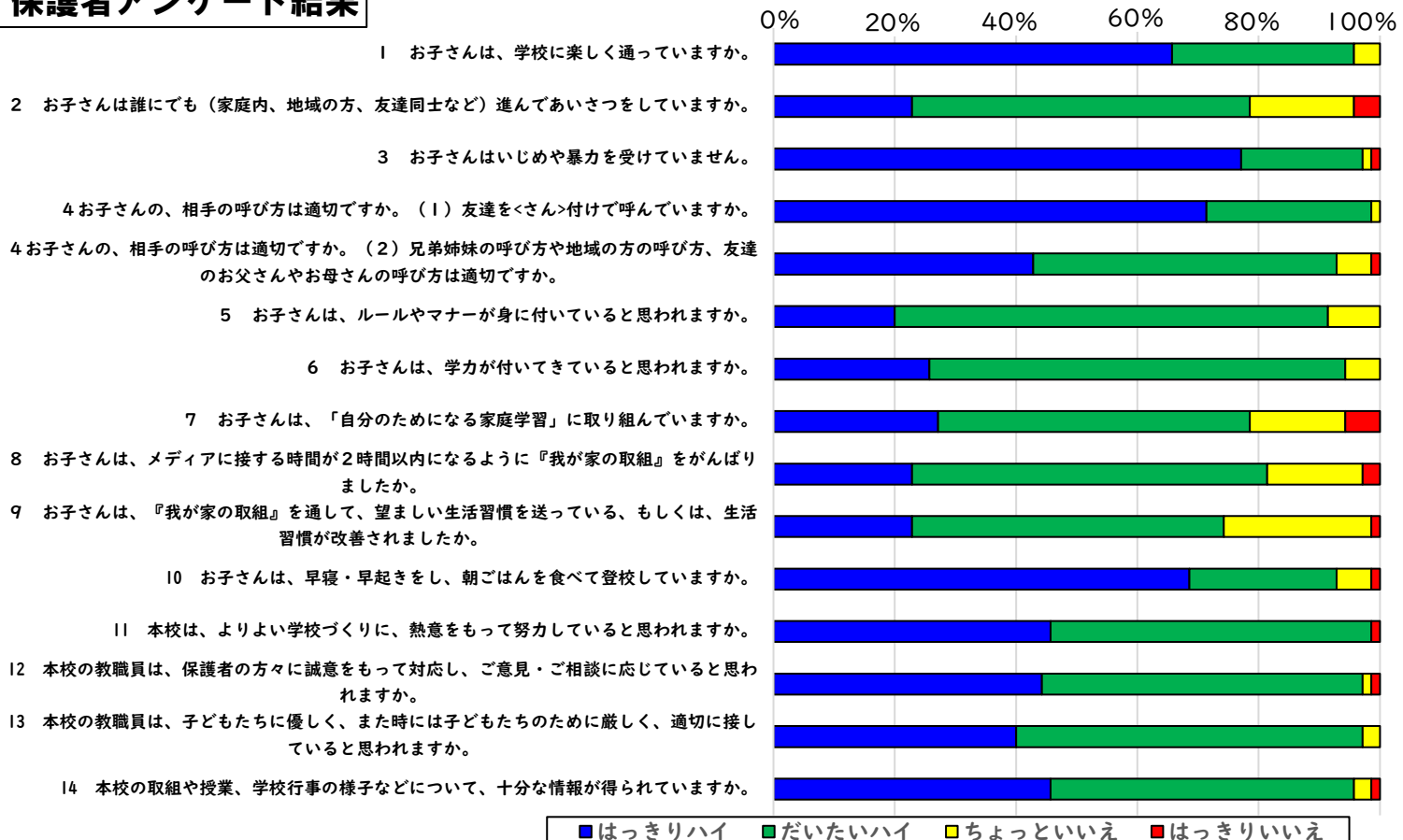
1 学期の教育活動の振り返り

7月に保護者の皆様と全校児童から、1学期の教育活動について評価をしていただきました。アンケートにご協力をいただきまして感謝申し上げます。いただいたアンケートの結果についてお知らせいたします。

児童アンケート結果



保護者アンケート結果



■ はっきハイ ■ だいたいハイ ■ ちょっといい ■ はっきいい

各プロジェクトの「1学期の振り返り」と「2学期の取組」

ハート「徳」プロジェクト

1 思いやりの心の育成について

○児童アンケート結果より	肯定的評価
「学校に来るのが楽しい」	93.9%
「自分がされて嫌なことを相手にしなかったか」	97.6%
「友達と仲良く活動できたか」「友達のよさやがんばりを認めることができたか」	96.3%
「学校にいじめや暴力はない」	93.8%

いずれの項目も90%以上の肯定的評価となっています。しかし、昨年度に比べると、「学校に来るのが楽しい」「学校にいじめや暴力はない」の項目で、数値が少し低くなっていました。引き続きコロナ禍において、学校の教育活動への制限も続き、子どもたちの肉体的・心理的な負担が大きくなってきていることも考えられます。三郷小学校では、全ての子どもたちに「学校に来るのが楽しい」「友達を大切にしている」姿を目指しています。今後も、子どもたち一人一人を丁寧に見取り、自己肯定感・自己有用感が高まるよう教育活動を進めていきます。

2 基本的な行動様式・生活習慣の定着について

○児童アンケート結果より	肯定的評価
「自分から進んであいさつをしているか」	88.9%
「友達をさん付けで呼んでいるか」	95.1%
「三郷みんなのやくそくを守って生活しているか」	97.6%

学校では、生活目標での呼びかけやあいさつ運動の取組などを通じ、あいさつ指導を継続しています。しかし、残念ながら、あいさつの項目では、昨年度より数値が下がり90%に達しませんでした。学校でも引き続き指導に努めますが、家庭や地域でも自主的に、心のこもったあいさつを交わすことができるよう、声掛けをお願いします。その他の項目は、昨年度より数値が上がっていました。先輩、後輩を問わず「さん」付けで呼び合い、異学年でも仲良く協力し合って活動できる場所は、三郷小学校の素晴らしさです。

3 2学期の主な取組について

- ◎安心して過ごせる学校づくり、「いじめ・暴言・暴力」を許さない、見逃さない雰囲気作り
- ・全校SSE（ソーシャスキルエデュケーション）で「困っていることを相手に伝えること」「優しい注意の仕方」などをみんなで考え練習する場を設定します。
- ・各種アンケートや教育相談を通じ、子どもたちが悩みを相談しやすい体制をつくります。問題の早期発見に努め、一人一人に寄り添った対応をスピーディーに行えるよう、全職員がチームとなって指導、支援にあたります。
- ・いじめ見逃しゼロスクール集会で、子どもたち自身に考えさせる場を充実させます。
- ◎あいさつの日常化とルールへの定着・徹底
- ・大人（教職員）が見本となってあいさつ、「さん」付けの意識化を継続します。
- ・児童会の代表委員会で「ルールやマナー」について話し合う機会をつくり、子どもたちが自分事として考え、実践し、学校生活を改善していけるよう支援します。
- ・家庭への啓発（各種たより、家庭教育支援講座等）を進めます。

スタディ「知」プロジェクト

1 よりよい自分の考えをつくり上げる力の向上を目指した授業改善

○児童アンケート結果より	肯定的評価
「授業がよく分かる」	92.6%

「学び合い活動に進んで取り組むことができた」	95.1%
「自分の考えを話したり書いたりして伝えることができた」	96.3%
「友だちの考えを聞いたり自分の考えと比べたりすることができた」	95.1%
「自分の考えを見直すことができた」	93.8%
「自分の考えをもち、ノートやシートに書くことができた」	96.3%

児童の自己評価では、全ての項目で肯定的評価が90%を超えています。学習の様子を見ても、学び合い活動に進んで取り組むことができています。子どもたちが個々に考える時間を確保することで、自分の考えをもつことができるよう取り組んでいます。また、学級全体で考えを交流する活動を進めることで、自分の考えを見直すことができました。

「新しい生活様式」に則った授業を進める中で、ペアやグループ、学級全体での考えの交流の仕方を工夫し、子どもたちが考えを広げ、深める学習活動や学習形態について、今後も改善を図っていきます。

2 基礎的・基本的な学習内容の定着を目指した継続指導の実施

○児童アンケート結果より	肯定的評価
「自分のためになる家庭学習に取り組んでいますか」	97.5%
「スタディウィークを振り返り、自分の力が伸びたと思いますか」	98.8%
○保護者アンケート結果より	
「お子さんは、自分のためになる家庭学習に取り組んでいますか」	67.9%

児童の自己評価では、家庭学習への取組やスタディウィークでの自分の成長について90%以上の子が肯定的評価をしています。それに対し、保護者の評価では、家庭学習への取組についての評価は、67.9%と数値に開きがあります。これは、児童が「学年×10分+α」の目標時間の達成を肯定的に捉えたのに対し、保護者は「自分のためになる」の文言から学習の質（自主学習の内容）をも考慮して回答したためだと思われます。家庭学習の習慣化とともに学習内容の充実に向けて、学校と保護者の皆様との連携をさらに図っていきます。

3 2学期の主な取組について

◎学び合い活動の充実

- ・「新しい生活様式」を踏まえ「35 タイム」でのペアやグループ学習、学級全体での考えの交流の場の工夫と改善を進めます。
- ・学び合いが成立するための基盤となる学習習慣の形成や学習環境作りを継続していきます。

◎学びの軌跡が見えるノート作り

- ・「35 ノートガイド」を使ったノート指導を充実させていきます。
- ・第2回「35 ノート発表会」を11月に実施し、子どもたちが先輩や友達のノートから学ぶ場をつくり、それを自分のノート作りに生かせるよう支援します。

◎全校テストを活用した学習内容の習熟

- ・全校国語テスト…11月29日（月） 全校算数テスト…12月2日（木）
テスト後の見直しや復習を確実にを行います。

◎家庭学習の充実に向けた指導の充実

- ・「家庭学習カード」や「スタディウィークがんばり表」を活用します。
- ・家庭学習（宿題と自主学習）の進め方について、学年の実態に応じて、具体的な指導を行い、子どもたちがイメージできるように工夫していきます。

◎読書活動を充実させるための取組

- ・本を借りる時間の確保、本の紹介、学級文庫の活用など、子どもたちが本に親しめる環境をつくりまします。
- ・11月に校内読書旬間を行います。

チャレンジ「体」プロジェクト

1 体力の向上

○児童アンケート結果より	肯定的評価
「体育でできるようになったことが増えたり記録が向上しましたか」	98.8%
「めあてをもって体育学習をしていますか」	95%

昨年度に引き続きコロナ渦ではありますが、今年度は、感染症対策を行いながら運動会や水泳授業を実施することができました。アンケート結果から、めあてをもって意欲的に体育学習に取り組んでいることが分かります。今後も、場の設定や学習形態の工夫に努め、子どもたちの運動への意欲を高めていきたいと思えます。

2 生活習慣の改善

○児童アンケート結果より	肯定的評価
「メディアに接する時間が2時間以内になるように『わたしのめあて』を5日/7日以上がんばれたか」	96.3%
○保護者アンケート結果より	
「『我が家の取組』を通してお子さんの生活習慣は改善されましたか」	74.0%

「『我が家の取組』強調週間では、7日のうち5日以上めあてを達成することができた児童が毎月95%以上と、高い割合でした。各学級で子どもたちへの働きかけや支援を行った結果だと考えます。「できたこと」や「よくなってきたこと」を褒めつつ、取組への意識が高まっていくように今後も働き掛けていきます。

3 2学期の主な取組について

◎体力の向上に向けて

- ・自分のめあてをしっかりともち、その達成に向けて運動に取り組んだり、振り返りを通して達成感が得られたりするよう学習カードの活用やコース設定・グループ活動の工夫を進めます。
- ・体力テストの結果から各学年の課題である体力要素を分析し、改善を図るために体育の授業づくりを工夫します。

◎生活習慣の改善に向けて

- ・全学級で、発育測定の際に、「早寝・早起き・朝ごはん」等の生活リズムの大切さについて、養護教諭による保健指導を実施します。
- ・「我が家の取組」への子どもたちの取組の様子や結果を保健便りや学年便りでお知らせし、家庭と情報共有し、学校と家庭が連携して取組を継続していきます。

保護者の皆様の自由記述から

1学期末に実施した学校評価アンケートでは、保護者の皆様からご回答いただき、ありがとうございました。お寄せいただいた自由記述の中から、紙面の関係で一部になりますが、現時点での回答をお示します。

【保護者の皆様からのご意見】

<子どもたちの様子について>

- 朝、登校の様子を見ていると、子どもたちは元気な挨拶をしてくれてすがすがしい気持ちになります。また、低学年の児童がたくさん荷物を持って大変そうにしているのに気が付き、手を貸す中・高学年の姿が見られることもありました。優しい気持ちが育っているなど思いました。

<学校全体の取組にかかることについて>

- 個人的な意見ですが、いろいろな活動後の「振り返り」が素晴らしいと思っています。小学生の頃からこれが習慣になってこの先も生かせれば最高だと思います。
- △PTCの内容を、あらかじめ学校側で決められていたのはなぜなのか、よく分かりませんでした。また、できればPTCは授業参観以外の日にしてほしいです。他の兄弟の授業が見られず、子どももかわいそうでした。
- △運動会で、応援団・めあて発表の二役をやっている子がいたが、他にも希望者がいたらしいので、均等に役を与えてほしいと思いました。

<職員の対応について>

- 丁寧にご指導いただき感謝しております。
- きめ細かく（特に漢字）ご指導いただきありがとうございます。
- 学校全体で見守っていただいております、心強いです。学校に行きたくない日、体調がすぐれない日も、あたたかく寄り添っていただいております。
- いつも大変お世話になっております。運動会や5.6年生の授業をYouTube配信がよかったです。子どもと見ながら何をしたのか親子で共有出来ました。コロナ禍で運動会前の親子草取りが今年も出来ませんでした。用務員さんがいつも、きれいに整備してくださる有難いです。ありがとうございます。
- 担任の先生の丁寧な指導のおかげで苦手だった算数が好きになりました。ありがとうございます。
- 今後とも一人一人に寄り添った指導を心掛けてくださいますようお願いいたします。

【学校から】



昨年度に引き続き学校では、子どもたちの安全・安心を最優先とし、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応を行いながら、教育活動を進めてまいりました。制限がある中での教育活動ですが、保護者の皆様には、ご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

今回の学校評価アンケートにつきましても、たくさんのご意見をいただきましてありがとうございました。子どもたちのよい姿や職員の対応についてありがたいコメントをいただき、何よりの励みとなりました。

いただいたご質問やご意見につきましては、個別面談の折に直接お話をさせていただいたものもあります。今後一層、子どもたちのよりよい成長のために職員一同、力を尽くしたいと思います。

◎今後も一人一人に寄り添った丁寧な指導を心掛けたいと思います。また、「全校81人の子どもを全職員で育てる」という意識をもち、職員で共通理解を図りながら一人一人の成長を複数の目で見守り、適切な支援ができるよう努めてまいります。お子さんの話や様子からお気づきのこと、ご心配なことがございましたら、いつでもご遠慮なくご相談ください。

◎インターネットをめぐるトラブルやゲーム依存等が大きな社会問題となっています。そして、この問題には地域性がありません。GIGAスクール構想による一人一台端末(iPad)貸与も始まり、メディアと上手に付き合う力の育成が、ますます求められるようになりました。昨年度、三郷小では児童だけでメディア学習会を行いました。この課題を解決するためには、保護者の協力が欠かせません。そこで、偶数学年のPTC活動をメディア学習会とさせていただきます旨を、昨年度よりご説明してまいりました。6月に行われたメディア学習会後のアンケートでは、「よい機会だった」「今後に生かしたい」等の前向きな感想をたくさんいただきました。ご指摘の通りに、授業参観日に設定するとご兄弟の授業を参観できなくなる方が出てきてしまいます。来年度は参観日以外の日に設定する等、今年度の反省を生かし、改善を図りながら実施します。

◎運動会だけでなく、学校生活の様々な場面で、より多くの子どもたちの活躍の場を保障できるよう、配慮してまいります。

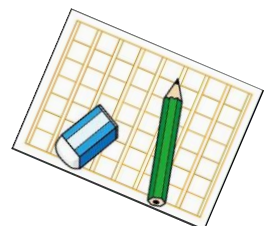
有線放送 作文発表のお知らせ

9月に、有線放送で、三郷小学校児童の作文発表が放送されます。番組と放送日時は以下の通りです。ぜひお聴きください。

「おはよう上越」毎週日曜午前6時30分～

(再放送:「ゆうせんホットスタジオ」毎週火曜日12時15分～)

9月 5日(日)	2年	峰嶋 美織さん	3年	布施 琴美さん
12日(日)	2年	嶋田 あおいさん	4年	保坂 羽玖さん
	6年	手塚 乃愛さん		
19日(日)	4年	嶋田 旭珂さん	5年	宅間柚乃さん
26日(日)	3年	小林 陽菜さん	5年	相馬白虎さん
	6年	梅川 幸弥さん		



[8・9月の生活目標] みんなが気持ちよく生活するために ルールを守ろう

令和3年度 8・9月 学校行事予定

日	曜	行 事	給食	日	曜	行 事	給食
8/27	金	2学期始業式 全校3限後下校 [11:30]	×	14	火	課外音楽 (4、5、6年)	○
28	土		×	15	水	クラブ活動⑤ (4~6年)	○
29	日		×	16	木	フッ化物洗口 *職員研修日 全校5限後下校 [15:50]	○
30	月	発育測定 給食開始	○	17	金	金管移杖式 [13:30 グラウンド] 第2回学校運営協議会 [15:00 図書室] 竹内栄養教諭来校日 近藤スクールカウンセラー来校日 (午前)	○
31	火		○	18	土		×
9/1	水	教育実習 (~22日、~30日) クラブ活動④ (4~6年)	○	19	日		×
2	木	フッ化物洗口 *職員研修日 全校5限後下校 [15:50]	○	20	月	敬老の日	×
3	金		○	21	火	秋の全国交通安全運動 (~30日) 課外音楽 (4、5、6年)	○
4	土		×	22	水	委員会 (5、6年) 閏間学校訪問カウンセラー来校日 (午後) 細山学校司書来校日	○
5	日		×	23	木	秋分の日	×
6	月		○	24	金	課外音楽 (4、5、6年)	○
7	火	4年校外学習 (クリーンセンター) 課外音楽 (5、6年)	○	25	土		×
8	水	マラソン記録会前健康診断 細山学校司書来校日 委員会 閏間学校訪問カウンセラー来校日 (午後)	○	26	日		×
9	木	フッ化物洗口	○	27	月		○
10	金	課外音楽 (4、5、6年)	○	28	火	オンライン全校集会 (昼休み) 課外音楽 (4、5、6年)	○
11	土		×	29	水		○
12	日		×	30	木	フッ化物洗口	○
13	月	仁田学習情報指導員来校日	○				

<校時表の一部変更のお知らせ>

◎9月から月に2回程度、職員研修のため、**全校5限後下校の木曜日**があります。

9月…2日(木) 16日(木) 10月…7日(木) 21日(木) 11月…4日(木) 18日(木) 12月…2日(木)